

真六 安藤 孝輝 アイメックス業務部長

私の好きな一文字

# 先物協会ニュース

## JCFIA マンスリー

JCFIA JAPAN COMMODITY FUTURES INDUSTRY ASSOCIATION

発行 日本商品先物振興協会 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町9-9 TEL(03)3664-5731 FAX(03)3664-5733

http://www.jcfia.gr.jp/

### FUTURES PLAZA

昨年、商品先物取引業界は、年初の委託手数料の自由化に始まり、5月の商品取引所法の大改正と大改革期を迎えました。しかし、度重なる法改正による商品先物業界の国際化、健全化が最終章に進む一方、まだまだ社会的認知度は低いのが現状です。



### 登録外務員の資質向上に努めよう

エース 交易 総合企画部課長 中村 勝利

昨年の商品先物取引業界は、年初の委託手数料の自由化に始まり、5月の商品取引所法の大改正と大改革期を迎えました。しかし、度重なる法改正による商品先物業界の国際化、健全化が最終章に進む一方、まだまだ社会的認知度は低いのが現状です。

登録外務員の資質向上に努めよう。エース 交易 総合企画部課長 中村 勝利。昨年の商品先物取引業界は、年初の委託手数料の自由化に始まり、5月の商品取引所法の大改正と大改革期を迎えました。

## リスク額見直しが実現

### 先物協会 戦略会議で活発な議論

#### 2月に4部会とりまとめ

昨秋、先物協会が制度政策委員会の下に設置した市場振興戦略会議が、市場流動性の確保策について活発な議論を重ねてきた。10月に開催した財務検討部会以降、12月末まで4部会で8回の会議を開催、年初も1月下旬から毎週1〜2回の部会が予定されており、2月末までに各部会で取りまとめが行われる。

#### 関連省令改正、説明会開く

昨年5月の改正商品取引所法の施行による行為規制強化と純資産額規制比率の導入によって、一昨秋ごろから商品先物市場の出来高は徐々に減少を見せはじめ、昨夏には1〜8月の前年比で25%まで減少、市場の流動性の低下が懸念される状況となった。

#### 委託者説明に苦慮

11月18日に第1回の会議が開催された営業管理部会では、9月に先物協会が行った「営業体制等の変化に関するアンケート」において、営業の現場で委託者から「計算できない」といわれている投資可能資金額、煩雑すぎると不満のある契約

#### 日商協

### ネット取引のガイドライン内容検討

11月末から電子取引普及部会と商品ファンド・海外受託促進部会も始まった。両部会とも各委員から事前

の観点から、当該取引に係る業務を行う商品取引員が留意すべき基本事項などの指針を定めた「ガイドライン」を作成すべきである

#### 新制度定着が喫緊課題

後者は、商品ファンドからの受託、海外からの受託を促進させる観点から、市場情報の開示のあり方、建玉制限、トランスファー、ギブアップ制度などについて検討を行っているが、制度面での改正を要する事項が多く、他の部会にも増して、主務省や取引所の理解・協力が不可欠である。その意味で、東京工業品取引所の基本問題研究会が関連する課題を取り上げたことは、

### コメ上場申請 関西商取も 12月28日 東穀取と官報告示



岩村信理 理事長。関西商品取引所は、平成17年12月16日、農林水産大臣にコメ試験上場に係る認可申請書を提出した。同12月9日の東京穀物商品取引所の上場申請に続く第2弾。いずれも12月28日に官報告示が行われた。

### 先物春秋

相場師経営者として伊藤忠商事の黄金時代を演出した越後正一さんが「私の履歴書」の中で書いている。「私がいいのは相場、あるいは定期市場は自分の力以上の過当投機はいけませんが、国際商品の取扱いは業とするものにしては、必要不可欠からざるものである」といふことなのである。

「Behind the clouds is the sun still shining」。「雲」を「暗雲」と改め、現状の深刻さを強調する一方、色づいたもって回った「英」語を「always」と「米」語で直截に表現する。さらに主客倒置をやめ、太陽を冒頭に据えた。相場の世界、斬った張ったの修羅場を経て越後流に変態していったと識者はみている。今、先物業界は越後さんの信条を拳拳服膺する時ではないか。雨の日はかりではない。暗雲の彼方の陽光を信じようぜ。コメ上場申請が昨年末に官報告示され、山は大きく動いた。コメ上場を機に先物再生元年が始まるうとしている。(泉)